

I 歯科・顎・口腔外科 後期研修プログラム

II 対象

歯科医師免許取得3年以上で卒後臨床研修を修了の者

III 研修プログラムの目的および特徴

口腔外科全般の研修を行い、日本口腔外科学会認定医、専門医の資格を取得する。

IV 研修プログラム責任者・連絡担当者

研修プログラム責任者：鶴澤 一弘

連絡担当者：伊豫田 学 iyodam@chiba-u.jp

V 研修指導医

鶴澤 一弘：(教授、日本口腔外科学会専門医・指導医、国際口腔顎顔面外科専門医、日本がん治療認定医、日本顎顔面インプラント学会指導医、日本口腔科学会認定医・指導医、日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医、日本有病者歯科医療学会指導医、臨床研修指導医)

笠松 厚志：(准教授、日本口腔外科学会専門医・指導医、国際口腔顎顔面外科専門医、日本がん治療認定医、日本口腔科学会認定医・指導医、日本口腔腫瘍学会口腔がん専門医、日本有病者歯科医療学会認定医、臨床研修指導医)

中嶋 大：(講師、日本口腔外科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医、日本口腔科学会認定医・指導医、日本有病者歯科医療学会認定医、臨床研修指導医)

伊豫田 学：(診療講師、日本口腔外科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医、日本口腔科学会認定医・指導医、臨床研修指導医)

宮本 勲：(診療講師、日本口腔外科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医、日本口腔科学会認定医、日本有病者歯科医療学会認定医、臨床研修指導医)

齋藤 智昭：(助教、日本口腔外科学会専門医、日本口腔科学会認定医、臨床研修指導医)

石田 奈央：(助教、日本口腔外科学会認定医、日本口腔科学会認定医、臨床研修指導医)

高原 利和：(助教、日本口腔外科学会専門医、日本口腔科学会認定医、臨床研修指導医)

VI 研修課程

1 研修期間

後期研修プログラムでは、卒後3年以降に大学病院または関連病院で口腔外科全般について外来、病棟等の専門研修を行い、その後は、大学院に進学し口腔外科領域における研究（特に口腔癌）を行う。

2 主な関連病院

さんむ医療センター、千葉メディカルセンター、船橋中央病院、千葉医療センター、君津中央病院、成田赤十字病院、船橋医療センター、県立こども病院、済生会習志野病院など

3 週間スケジュール

曜日	午前	午後
月曜日	医局会 手術日	外来手術 病棟ミーティング 症例検討会
火曜日		外来手術
水曜日	手術日	
木曜日		外来手術
金曜日	教授回診 手術日	抄読会

4 到達目標

日本口腔外科学会認定医、専門医取得に必要な研修内容を達成すること。

VII 評価

卒後7年目以降：日本口腔外科学会認定医、専門医試験（書類審査、筆記試験、口頭試問）

VIII 大学院進学

この間に大学院（4年間）への進学は必修であり、学位取得のため基礎研究を行う。また、海外留学も可能である。